

野木・まちなかグリーンツーリズム 実施報告

ふれあい

第126号

【実施内容】

- ① 預けあって遊ぼう。おやつ（地産の牛乳とぶどう）
- ② 梨畑に行ってみよう！
- ③ 秋、平地林に行こう。栗ひろい
- ④ 旧シモレン見学＆ポニーに乗ろう。
- ⑤ お芋ほり 女性農業家のお話
- ⑥ 有機米でおにぎりづくり！（予定）



ポニーに乗ったよ！



梨畑にて



カエルがいたよ！



これは、ホフマン式レンガ窯だよ！



平地林までは町の小型バスで…



芋ほり楽しいな！

梨畑で体験しました！

9月13日秋空のもと、野木・まちなかグリーンツーリズム2008公民館主催（SVC企画）の親子ゼミ「梨畑に行ってみよう」を実施しました。参加者は29名、梨畑に到着後、梨作り30年という渡辺さんに梨についてのお話を伺いました。種類、おいしい梨の見分け方、もぎり方、大きさの選別等々。この時期は「豊水」の収穫どきで、冷えた豊水を試食し、みずみずしさと糖度13度という甘さに全員満足しました。子供たちは糖度計を覗いたり、大きさの選別計器が箱に入れる個数を声で知らせてくれるのにビックリ、箱詰めをさせてもらったりと初めての経験に大喜びでした。あっちこっちと親子で言い合いながら玉の大きい梨を見つけては教わったもぎり方で収穫。帰りは梨袋を重そうにぶらさげながら喜び勇んで帰路に着きました。大変楽しい一日でした。

分館から

新橋

グランドゴルフ大会



去る10月14日、秋空のもと、あじさい公園にて、第12回グランドゴルフ大会を催しました。開會式では、小杉分館長の挨拶、平田競技委員長のルール説明に続き、ファイフエディングチャンピヨンの篠原さんが力強く選手宣誓を行い、熱戦が繰り広げられました。

失敗し、絶叫する御婦人、冷静なプレーの老紳士等、参加された全ての皆様が和気あいあいの中、いっころゆくまで楽しまれました。

した。

参加者

44名

総合優勝

木村隆司さん

女性の部優勝

トータル76打
真瀬はつさん
トータル81打

野木

野木地区

フェスティバル



9月28日、野木地区フェスティバルが、思川浄化センター行われました。曇り空で少し寒いなかでしたが、たくさん方が集まりました。

津軽三味線による息の合った

演奏、激しい踊りを見せた「よさこいソーラン」、和気あいあいの「太極拳」、坂下おはやし保存会」の演奏では、飛入参加の踊り

もあり、各自自治会競った玉入れでは、お年寄りから子供まで夢中になりました。

おいしいカレーや行列の出た焼そば、模擬店もたくさんあり、お腹いっぱいいただきました。同じ地域の中でも、久しぶりに会う人たちもおり、大変楽しく交流を深めることが出来ました。

また来年も思川浄化センターでフェスティバルが開催される予定とのことで、大変楽しみにしております。

野木

野渡地区 議会傍聴

野渡分館の定例行事である議会傍聴が9月24日に行われました。

私達は12名の参加でしたが、新町長になって初めての一般質問なので、傍聴席は満席に近い状態でした。議題は沢山ありましたが、過日の新町長の所信表明に対する質問が多かったように思われました。

私達は午前中だけの傍聴でしたので、二人の議員さんの質疑しか聞けませんでした。私個人としては午後の部にも興味があ

りました。地元へ帰って、分館が用意してくれた昼食を取りながら、色々な話に花を咲かせて穏やかな雰囲気の中、解散となりました。議会傍聴は興味があっても、個人で行くのは少し勇気がいる事なので、分館で計画してくれるまでは、傍聴したことがありませんでした。皆様も機会があったら、気軽に傍聴されては如何ですか。普段聞かれない議員さん達の生の声が聞かれます。



【おしらせ】

サークル、クラブ紹介してみませんか

公民館、町体育センター、町施設などで活動している団体の方でご希望がございましたら、館報編集委員会事務局までご連絡ください。

☎(57)4188

※掲載につきましては、編集委員会で決定させていただきます。



素顔
よく存知ですか！

今もなお熱く！



渡辺 幹彦さん

この友沼で生まれ78年、父君匠治（名譽町民二号）の血を引かれご自身も議員、JA野木農協組合長など数々の役職を経て今なお地域のためにお骨を折り頂いています。何事にも好奇心旺盛で、読書好きの行動力のある方。

町文化財保護審議委員もなされた経験から、子供の頃の話や地元の民話など様々な話を聞かせて頂きました。今も残る「新城」^{（新城）}「轟」の地名の由来…遠く野木宮合戦（二八三年）時の名残とか：鎌倉街道と呼ばれている道のこととか…。

養蚕からタバコ栽培へ移り後に、梨を手掛ける事になる、この地の農業の移り変わりを知る人

です。早くから梨を始めた渡辺さん、梨には特に精魂を傾けて来られ、現在は息子さんに任せておられます。熱い話は尽きません。

近頃では、地域のいわれや各行事などを伝えるにくくなっていることに「寂しく、残念だ。」とおっしゃられていました。

イジヤリ様



友沼の四号線の交差点（法音寺と友沼八幡神社）を北に向かつて、二つ目の信号を左に入ると墓がある。

北の方から流れ歩いて来て、この地で行き倒れた方を不憫に思った地元の有志が供養した。その後、ここでお参りすると足が治ると噂が立ち、お参りする人もあつたようだ。今は近所の人が毎日、水とお線香をたむけている。さびれた供養塔を想像して行つたが大切に供養されているのを見てうれしくなつた。

新城

野木駅前前の交差点を小山方面に向かつて左側に忠魂碑がある。その北側が新城と呼ばれている。友沼には梨農家が多いから「長十郎」の前の原種で新二郎があつたのかと思つた。

法音寺城が手狭で戦の守りの為に逆川城を建てた。その名残が地域の呼び名に残っているらしい。

四号線を挟んで反対側の地区は轟と呼ばれている。戦の雄たけびがその地から聞こえたからだとおまわられている。

吉田塾（晩村塾）

新城から北、四号線のそばに吉田翁の大きな石碑がある。

一八七三年野木町域で最初の小学校「乾時学舎」が開校した、それを遡る事三年前に、吉田塾という私塾が在った、吉田友沼郎が明治三年に開き、修身、漢文、

作文等を教授したこの塾で学んだ人は千名をこえるといわれている。



新城にあるお竹地蔵



由来を御存知の方は、教えて下さい。

野木・まちある紀

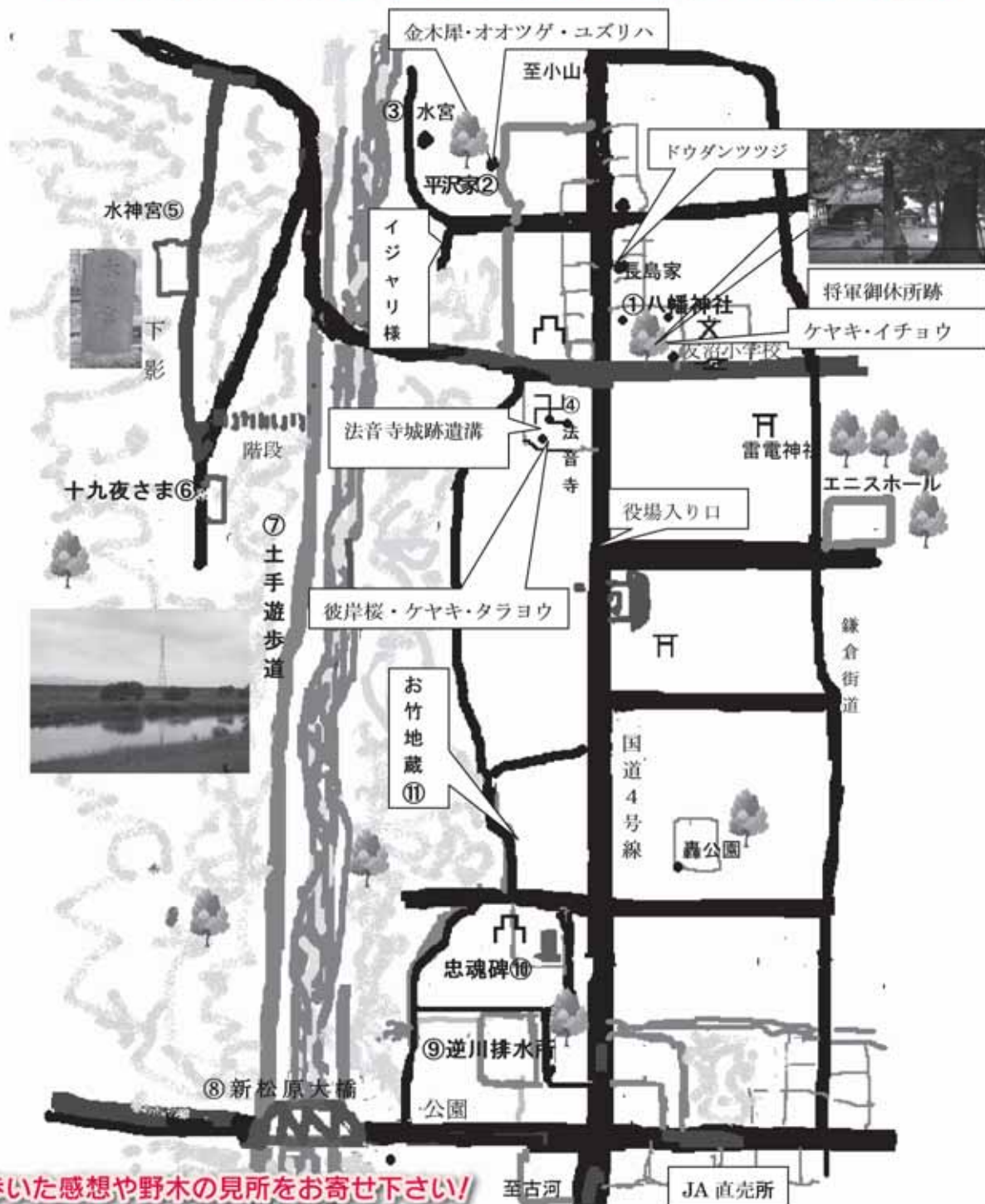


取材の様子

特集 野木・まちある紀

その3
友沼散策

第3回目は八幡神社を出発して、野木の名木を訪ね、野辺の水宮、イジャリ様、十九夜さまを見つけ、思川の土手に沿って冬景色を眺めながら歩きます。逆川城跡を經てお竹地蔵を通過し、振り出しの將軍御休所まで、約2時間コース。水辺の渡り鳥も増えてきました。温かな身支度で歩いてみましょう！



※歩いた感想や野木の見所をお寄せ下さい！
野木町公民館(館報編集委員会事務局)
☎(57)4188